



各位

2020年5月15日

会社名 株式会社 進学会ホールディングス  
代表者名 代表取締役会長 平井 睦雄  
(コード番号 9760 東証第1部)  
問合せ先 取締役社長 松田 啓  
(TEL. 011-863-5557)

## 営業投資有価証券評価損(売上原価)の計上及び 連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年3月期において、下記のとおり営業投資有価証券評価損を計上しましたので、お知らせいたします。また、当該計上に伴い2019年11月11日において公表した2020年3月期通期の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業投資有価証券評価損の計上

連結子会社が保有する有価証券において、当社の内規に基づいて運用しておりましたが、新型コロナウイルス感染症が拡大した影響で、株式相場の急激な下落に伴い、保有する株式上場投信(ETF)の評価損936百万円を売上原価に計上いたしました。

#### 2. 2020年3月期業績予想数値と実績値との差異(2019年4月1日~2020年3月31日)

連結業績予想との差異

[単位:百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	7,500	320	510	310	15.52
実績値(B)	7,183	△1,286	△1,174	△1,140	△58.13
増減額(B-A)	△316	△1,606	△1,684	△1,450	
増減率(%)	△4.2	—	—	—	
(参考)前期連結実績 (2019年3月期)	6,886	△836	△394	△632	△31.75

### 3. 差異の理由

売上高については、学習塾部門における積極的な会場のスクラップアンドビルドに取り組んできましたが、新年度生募集の最重要期である2・3月に新型コロナウイルス感染症が拡大した影響、加えて、同感染症拡大防止への取り組みとして、3月の2週間を休講としたため、春期講習会の募集において計画を下回る結果となり、連結売上高は予想値を4.2%下回る結果となりました。

営業利益については、上記1に加え、連結子会社が保有する有価証券について、営業投資有価証券売却損618百万円を売上原価に計上したことにより、当初計画を下回りました。

その結果、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も計画を下回りました。

### 4. 業績に与える影響

本件につきましては、本日公表の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕連結」に反映しております。

以上